

しまねの河川と海岸だより



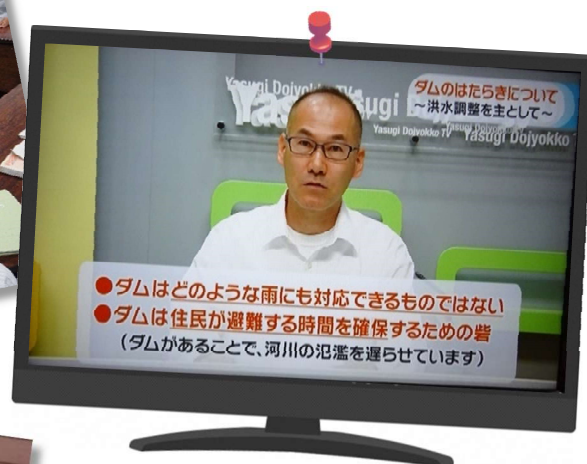
令和元年7月号

発行：島根県土木部河川課



〔目次〕

- | | |
|-----------------------------|-----------|
| ◆ 第2回江の川水系八戸川流域川づくり検討委員会を開催 | 河川課 企画調査G |
| ◆ 『やすぎどじょっこテレビ』に出演しました！ | 河川課 河川開発室 |
| ◆ 海岸功労者の表彰式が行われました！ | 河川課 管理G |
| ◆ 島根県建設技術協会特別会災害研修について | 河川課 企画調査G |



第2回江の川水系八戸川流域川づくり検討委員会を開催 ～検討委員のみなさんに意見を伺いました～

河川課 企画調査グループ



開催状況

川づくり検討委員会の開催

八戸川では、過去の災害から家屋浸水被害を防ぐために、江の川水系八戸川流域河川整備計画（以下「計画」という）を策定し、今後河川整備を行う予定です。

この計画策定にあたっては、令和元年7月9日に学識経験者（土木工学、魚介類など）や住民代表者からなる「第2回江の川水系八戸川流域川づくり検討委員会」を開催し、計画に関する意見を伺いました。委員会では、以下のような意見がでました。

- 玉川の下流での親水は、住民の意見も改めて把握した方が良い
- 整備の際は、河川環境に配慮してほしい



カヌー教室の様子

今後について

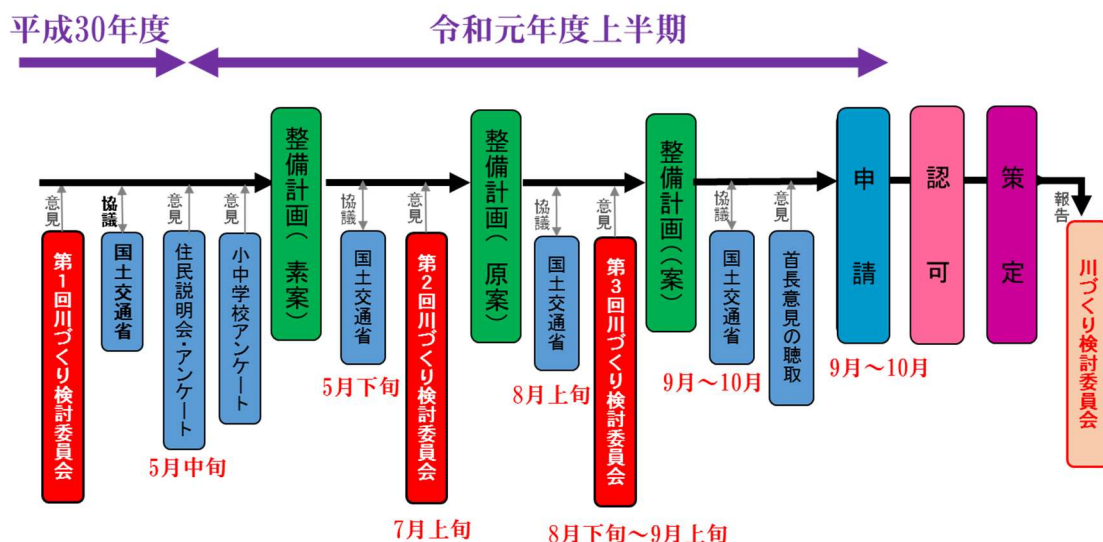
今後は、県の関係機関や国土交通省の意見も伺い、計画を完成に近いものに仕上げていきます。

8月下旬から9月上旬に開催する第3回委員会にて、改めて議論していただきます。

※詳細については、以下の河川課HP参照

<https://www.pref.shimane.lg.jp/kasen/>

【今後のスケジュール】



『やすぎどじょっこテレビ』に出演しました！ (ダムのはたらきについて ～洪水調節を主として～)

河川課 河川開発室

このたび、安来市で放映されているやすぎどじょっこテレビに出演し「ダムのはたらきについて ～洪水調節を主として～」と題して、飯梨川にある布部ダム、山佐ダムを例にダムのはたらきやダムの限界についてお話をさせていただきました。

西日本豪雨の状況(H30.7月)



昨年7月には西日本で発生した豪雨により、中国四国地方では甚大な被害を被りました。その中で、愛媛県と広島県では異常洪水時防災操作※というダムの操作を行いました。

※【異常洪水時防災操作】

ダムの計画規模を超える大雨が降った場合に実施するダムの操作

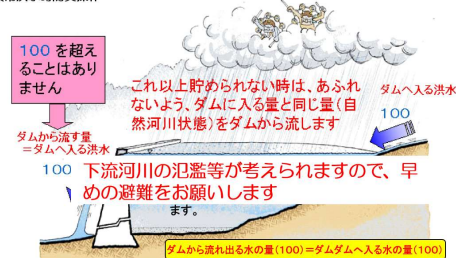
安来市を流れる飯梨川は、島根県が管理する布部ダムと山佐ダムがあります。

この2つのダムを通してダムの限界について次のような話をさせていただきました。



計画規模を超える異常な洪水への対応

異常洪水時防災操作



『計画規模を超える雨が降ると、ダムへはダム湖に貯めることが出来る以上の水が流れ込みます。

ダムに貯める水の量には限界がありますので、貯められなかった水はそのままダムから下流へ流れ出ます。この時ダムから流れ出る水の量はダムへ入る水の量と同じになります。』



【出演】島根県土木部河川課 栗栖企画幹

【最後に】

ダムはどのような雨にも対応できるものではありません。

ダムは住民が避難する時間を確保するための砦

(ダムがあることにより、河川の氾濫を遅らせています)

降雨時には市町からの避難勧告等の防災情報に注意をしていただき、早めの避難を心がけていただきますよう、お願いいたします。

海岸功労者の表彰式が行われました！

河川課 管理グループ

令和元年6月28日、日本消防会館（東京都）において、「海岸功労者」の表彰式が行われました。

この表彰は、海岸事業の推進、海岸の水防活動等、海岸愛護及び海岸事業に関する調査研究等の活動で特に功労があった方々（個人・団体）に対し、毎年度、一般社団法人全国海岸協会が行っています。

令和元年の海岸功労者は、個人1、団体10、合計11の個人及び団体が受賞されました。このうち、島根県から1団体が受賞されたので、ご紹介いたします。

エコクリーン・2008（益田市）



表彰式の様子



活動状況

平成20年に島根県公共土木施設愛護ボランティア支援制度『ハートフルしまね』に登録以降、持石海岸（約3.5km）の清掃活動に取り組んでいます。同団体が活動する持石海岸は、漂着するゴミや流木によって景観や環境が損なわれていることが問題となっており、10年以上にわたる当該活動により、持石海岸の美化に大きく貢献し、同時に海岸の景観・環境保全に尽力しており、ほかの模範となっています。



島根県は、多くの海岸・河川を有する県です。

今月は海岸愛護月間・河川愛護月間ということもありますので、一人でも多くの方々に海岸や河川の美化活動に興味をもっていただければ、嬉しく思います。



島根県建設技術協会特別会災害研修について

河川課 企画調査G

島根県建設技術協会特別会からの依頼により、令和元年7月3日（水）に開催された災害研修に講師として参加しました。

研修会では、昨年7月豪雨により被害が発生した八戸川の「災害復旧」について説明しました。また、国土交通省水管理国土保全局防災課からも講師として参加され、「災害査定における留意点」について、説明されました。

今回の研修会が、今後災害が発生した際の迅速な対応に繋がれば幸いです。



【編集後記】 河川課 企画調査グループ 池田

今号では、海岸功労者表彰の記事を掲載いたしました。益田市にある「持石海岸」の環境美化に多大な貢献をいただいております、お力によって美しい海岸が守られていると感じております。また、記事にも出ました「ハートフルしまね」につきまして、H30 年度末時点で河川・海岸愛護団体として、計 680 団体と多くの方々に登録いただき、島根県内各地の河川や海岸の環境美化にご協力いただいております。皆様のおかげで美しい島根が守り育てられているかなと思います。

さて、島根県河川課では、今後も引き続き、河川・海岸に関する話題を提供したいと思えます。バックナンバーは河川課ホームページにも掲載していますのでご覧ください。

また、出前講座には以下のホームページから申し込みますのでこちらもご利用ください。

編集者 島根県土木部河川課企画調査グループ

TEL : 0852-22-5647 FAX : 0852-22-5681

mail : kasen@pref.shimane.lg.jp



河川課 トップページ

<https://www.pref.shimane.lg.jp/kasen/>

河川課 しまねの河川と海岸だより HP

<https://www.pref.shimane.lg.jp/infra/river/kasen/tayori/>



出前講座申し込み HP

<https://www.pref.shimane.lg.jp/seisaku/shimanedemaekouza/>

島根県水防情報システム：川の水位・雨量情報や監視カメラが見られます。

PC 版 URL : <https://www.suibou-shimane.jp/pc>

スマホ版 URL : <https://www.suibou-shimane.jp/s>

携帯版 URL : <https://www.suibou-shimane.jp/m>



川の水位情報（危機管理型水位計）：洪水時の川の水位が見られます。

PC・スマホ共通 URL : <https://k.river.go.jp/>

スマホ版



携帯版

